



令和2年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

令和2年8月7日

上場会社名 株式会社アビスト 上場取引所 東
 コード番号 6087 URL <https://www.abist.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 進 勝博
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 進 顕 (TEL) 0422-26-5960
 四半期報告書提出予定日 令和2年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 令和2年9月期第3四半期の連結業績(令和元年10月1日～令和2年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期累計増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|------------|-------|-----|------|-------|-------|-------|----------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2年9月期第3四半期 | 6,951 | 3.2 | 687 | △30.6 | 659 | △34.9 | 426 | △39.4 |
| 元年9月期第3四半期 | 6,738 | 4.2 | 990 | △15.1 | 1,013 | △14.6 | 703 | △8.3 |

(注) 包括利益 2年9月期第3四半期 482百万円(△29.7%) 元年9月期第3四半期 686百万円(△11.2%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2年9月期第3四半期 | 107.23 | — |
| 元年9月期第3四半期 | 176.85 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2年9月期第3四半期 | 8,081 | 6,136 | 75.9 |
| 元年9月期 | 7,943 | 6,059 | 76.3 |

(参考) 自己資本 2年9月期第3四半期 6,136百万円 元年9月期 6,059百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 元年9月期 | — | 0.00 | — | 102.00 | 102.00 |
| 2年9月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 2年9月期(予想) | — | — | — | 102.00 | 102.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和2年9月期の連結業績予想(令和元年10月1日～令和2年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|-----|-------|------|-------|------|---------------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 9,749 | 6.8 | 1,190 | △8.2 | 1,236 | △8.5 | 858 | △9.5 | 215.74 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 -社(社名) - 、除外 -社(社名) -
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|---------|------------|---------|------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2年9月期3Q | 3,980,000株 | 元年9月期 | 3,980,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 2年9月期3Q | 251株 | 元年9月期 | 225株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 2年9月期3Q | 3,979,768株 | 元年9月期3Q | 3,979,807株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 1 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 1 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 3 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 4 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 5 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 6 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 6 |
| (セグメント情報) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、引き続き新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の世界的流行により、広範な事業閉鎖・都市封鎖を余儀なくされ、2020年前半の経済活動に予想以上のマイナス影響を及ぼしており、回復は従来の予想より緩やかになると見込まれています。感染症の世界的流行は、持続期間・深刻さについて依然として不確実性が高く、先行きについて不透明な状況となっています。

我が国経済においては、緊急事態宣言に伴い新型コロナウイルス感染症の影響により急速な悪化がみられたものの、宣言解除後、感染拡大の防止策を講じつつ、経済活動レベルを段階的に引き上げていくなかで、極めて厳しい状況から持ち直しに向かうことが期待されております。ただし、経済活動再開に伴う国内外の感染症の動向、金融資本市場の変動等の影響に注視する必要があります。

当社グループが主力事業を展開する自動車業界及び自動車部品業界においては、新型コロナウイルス感染拡大を受け、世界的な需要減に伴う生産調整が続いていることから、先行きは不透明な状況が続いております。当社が主力とする設計開発アウトソーシング事業は生産の上流工程である為、自動車メーカーの工場稼働停止や減産が、契約解除等の直接的な影響は少ないものとみておりますが、感染症の流行が長期化・さらなる深刻化した際には業績に影響を及ぼす可能性もある為、引き続き、業界の動向に注視する必要があります。

以上のような事業環境のもと、当社は主力事業である設計開発アウトソーシング事業における請負業務の拡大を中心に、積極的な事業推進に励んでまいりました。その結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は69億51百万円（前年同期比3.2%増）、営業利益は6億87百万円（同30.6%減）、経常利益は6億59百万円（同34.9%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は4億26百万円（同39.4%減）となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

前連結会計年度より、従来の「設計開発アウトソーシング事業」に含まれていた「3Dプリント事業」については、経営上の質的重要性が増した為、報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

また、上記を踏まえ、前連結会計年度より、従来「設計アウトソーシング事業」に配賦していた全社的な管理費用を「調整額」として記載する方法に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、上記変更を踏まえて作成したものを記載しています。

①設計開発アウトソーシング事業

当セグメントにおきましては、売上高は66億67百万円（前年同期比1.6%増）となり、セグメント利益（営業利益）は13億71百万円（同17.4%減）、セグメント利益（営業利益）率20.6%となりました。技術者稼働率が高水準で推移した一方、取引先での感染症拡大防止による残業抑制等による稼働工数減少に伴う一人当たり売上高の減少及び従業員の待遇面での見直しにより人件費が高騰したことなどから、増収減益となりました。

②3Dプリント事業

当セグメントにおきましては、事業の本格立ち上げ時期が当初想定していたよりも遅れた結果、売上高は65百万円（前年同期比68.8%増）、セグメント損失（営業損失）は1億56百万円（前年同期はセグメント損失（営業損失）1億67百万円）となりました。

③美容・健康商品製造販売事業

当セグメントにおきましては、美容健康商品の売上があった一方で、テレビCMなどの広告宣伝費の投資により売上高は1億84百万円（前年同期比49.1%増）、セグメント損失（営業損失）は56百万円（前年同期はセグメント損失（営業損失）29百万円）となりました。

④不動産賃貸事業

当セグメントにおきましては、前連結会計年度から新規事業用不動産が新たに稼働したことにより、売上高は68百万円（前年同期比77.7%増）となり、セグメント利益（営業利益）は34百万円（同99.6%増）、セグメント利益（営業利益）率50.5%となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は80億81百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億37百万円の増加となりました。これは、主に現金及び預金が増加したことによるものです。

負債合計は19億45百万円となり、前連結会計年度末に比べ61百万円の増加となりました。これは主に未払消費税等の増加によるものです。

純資産合計は61億36百万円となり、前連結会計年度末に比べ76百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、令和元年11月13日に公表いたしました業績予想に変更はありません。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には速やかに開示する予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (令和元年9月30日) | 当第3四半期連結会計期間 (令和2年6月30日) |
|---------------|------------------------|-----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,197,729 | 2,535,273 |
| 売掛金 | 1,232,584 | 1,180,952 |
| 仕掛品 | 34,646 | 80,915 |
| 原材料 | 27,955 | 35,304 |
| その他 | 129,790 | 185,980 |
| 流動資産合計 | 3,622,707 | 4,018,426 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 1,258,851 | 1,227,665 |
| 土地 | 1,323,948 | 1,323,948 |
| その他(純額) | 669,340 | 613,275 |
| 有形固定資産合計 | 3,252,140 | 3,164,890 |
| 無形固定資産 | 180,658 | 284,930 |
| 投資その他の資産 | 888,240 | 613,453 |
| 固定資産合計 | 4,321,039 | 4,063,274 |
| 資産合計 | 7,943,746 | 8,081,700 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 短期借入金 | 50,000 | 50,000 |
| 未払金 | 566,297 | 709,283 |
| 未払法人税等 | 205,331 | 6,387 |
| 賞与引当金 | 324,000 | — |
| その他の引当金 | — | 12,803 |
| その他 | 47,311 | 417,538 |
| 流動負債合計 | 1,192,940 | 1,196,012 |
| 固定負債 | | |
| 役員退職慰労引当金 | 215,823 | 237,660 |
| 退職給付に係る負債 | 396,200 | 427,669 |
| その他 | 79,039 | 83,923 |
| 固定負債合計 | 691,063 | 749,252 |
| 負債合計 | 1,884,004 | 1,945,265 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,026,650 | 1,026,650 |
| 資本剰余金 | 1,016,650 | 1,016,650 |
| 利益剰余金 | 4,144,720 | 4,165,542 |
| 自己株式 | △755 | △805 |
| 株主資本合計 | 6,187,265 | 6,208,037 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △34,930 | — |
| 退職給付に係る調整累計額 | △92,591 | △71,601 |
| その他の包括利益累計額合計 | △127,522 | △71,601 |
| 純資産合計 | 6,059,742 | 6,136,435 |
| 負債純資産合計 | 7,943,746 | 8,081,700 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成30年10月1日 至令和元年6月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自令和元年10月1日 至令和2年6月30日) |
|------------------|---|--|
| 売上高 | 6,738,693 | 6,951,358 |
| 売上原価 | 4,813,084 | 5,138,813 |
| 売上総利益 | 1,925,609 | 1,812,544 |
| 販売費及び一般管理費 | 934,647 | 1,125,028 |
| 営業利益 | 990,961 | 687,515 |
| 営業外収益 | | |
| 受取配当金 | 7,744 | 5,944 |
| 受取手数料 | 861 | 1,022 |
| 投資有価証券売却益 | 15,823 | — |
| その他 | 1,371 | 1,643 |
| 営業外収益合計 | 25,800 | 8,609 |
| 営業外費用 | | |
| 投資有価証券売却損 | — | 34,080 |
| 保険解約損 | 2,012 | — |
| 開業費償却 | 731 | — |
| その他 | 804 | 2,493 |
| 営業外費用合計 | 3,548 | 36,573 |
| 経常利益 | 1,013,213 | 659,552 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,013,213 | 659,552 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 220,561 | 147,214 |
| 法人税等調整額 | 88,812 | 85,578 |
| 法人税等合計 | 309,374 | 232,793 |
| 四半期純利益 | 703,839 | 426,759 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 703,839 | 426,759 |

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成30年10月1日 至令和元年6月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自令和元年10月1日 至令和2年6月30日) |
|-----------------|---|--|
| 四半期純利益 | 703,839 | 426,759 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △28,202 | 34,930 |
| 退職給付に係る調整額 | 10,806 | 20,990 |
| その他の包括利益合計 | △17,395 | 55,920 |
| 四半期包括利益 | 686,443 | 482,679 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 686,443 | 482,679 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成30年10月1日 至 令和元年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | 合計 | 調整額 | 四半期連結 損益計算書 計上額 |
|-----------------------|------------------------|--------------|-----------------------|-------------|-----------|----------|-----------------------|
| | 設計開発 アウトソー シング事業 | 3Dプリント 事業 | 美容・健康 商品製造 販売事業 | 不動産賃貸 事業 | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 6,564,758 | 38,807 | 96,806 | 38,320 | 6,738,693 | — | 6,738,693 |
| セグメント間の内部売上 高又は振替高 | — | — | 26,693 | — | 26,693 | △26,693 | — |
| 計 | 6,564,758 | 38,807 | 123,499 | 38,320 | 6,765,386 | △26,693 | 6,738,693 |
| セグメント利益又は損失 (△) | 1,660,075 | △167,123 | △29,660 | 17,228 | 1,480,519 | △489,557 | 990,961 |

(注) 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失(△)の調整額△489,557千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 令和元年10月1日 至 令和2年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | 合計 | 調整額 | 四半期連結 損益計算書 計上額 |
|-----------------------|------------------------|--------------|-----------------------|-------------|-----------|----------|-----------------------|
| | 設計開発 アウトソー シング事業 | 3Dプリント 事業 | 美容・健康 商品製造 販売事業 | 不動産賃貸 事業 | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 6,667,044 | 65,494 | 150,742 | 68,077 | 6,951,358 | — | 6,951,358 |
| セグメント間の内部売上 高又は振替高 | — | — | 33,343 | — | 33,343 | △33,343 | — |
| 計 | 6,667,044 | 65,494 | 184,085 | 68,077 | 6,984,702 | △33,343 | 6,951,358 |
| セグメント利益又は損失 (△) | 1,371,090 | △156,546 | △56,976 | 34,379 | 1,191,947 | △504,431 | 687,515 |

(注) 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失(△)の調整額△504,431千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度より、従来の「設計開発アウトソーシング事業」に含まれていた「3Dプリント事業」については、経営上の質的重要性が増した為、報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

また、上記を踏まえ、前連結会計年度より、従来「設計アウトソーシング事業」に配賦していた全社的な管理費用を「調整額」として記載する方法に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、上記変更を踏まえて作成したものを記載しています。